

Rotary



2024-2025年度RIテーマ

ROTARY CLUB OF YUZAWA WEEKLY REPORT

第2540地区 湯沢ロータリークラブ
会長 松田 圭司 幹事 伊藤 稔
クラブ会報委員長 門脇 稔

『 第 3329 回例会 』 2025 年 3 月 6 日(木) 司会 松田 圭司 会長

点 鐘

国歌斉唱

ロータリーソング 「奉仕の理想」

四つのテストの唱和 小坂 勝彦 会員

ゲスト 湯沢市地域おこし協力隊

高橋 璃歩 様

ビジター

0

◇3月誕生会員紹介

橋本 久信 会員

佐藤 君蔵 会員

高久 臣一 会員

山脇 幹 会員

石川 博高 会員

◇3月誕生会員パートナー様紹介

鈴木アヒナ麻由会員パートナー様

山脇 幹 会員パートナー様

◇3月結婚記念日

伊藤 康朗 会員

佐藤 君蔵 会員

小場 元一 会員

バースディソング 乾杯

会 長 報 告

・本日の理事役員会のご報告を致します。

○4月のプログラムについて

4/3 スピーチ 金澤 善一 会員

4/10 ➡ 4/7(月) 四クラブ合同例会

4/17 お花見例会 前森公園さぎなみ

4/24 スピーチ 湯沢市新市長 様

○お花見例会

日時：4/17 18時点鐘

会場：前森公園 さぎなみ

○春の家族会について

日時：5/17 (土)

劇団四季のキャッツ仙台公演を観劇

・アンケートで参加希望の方はチケットの手配は済んでおりますので、必ずご出席をお願い致します。

○スポーツ例会について

日時：6/12(木)

ゴルフ：羽後カントリー倶楽部

○次年度組織編成会議について

日時：4/24(木)17：30～

会場：湯沢グランドホテル

○地区補助金申請について

締切は5月連休明けまでとなっておりますので、何かご提案ありましたらお知らせ下さい。

○ロータリー希望の風奨学金について

例年通りの寄付でご承認頂きました。

○湯沢市風あげ大会について

例年通りの協賛でご承認頂きました。

○ロータリー財団と米山奨学金の寄付について

寄付であり強制ではございませんが、お願いという形です。米山奨学寄付金に関しては1万円、ロータリー財団に関しては\$100を目安に寄付して頂ければと思います。

○四クラブ合同例会について

日時：4/7(月)18時点鐘 小松谷会館

会費：7,000円 (個人負担：4,000円)

幹 事 報 告

・国際ロータリー日本事務局より「水と衛生月間リソースのご案内」が届いております。

・ガバナー事務所より「下期地区資金納入のご案内と2025年3月のロータリ

幹事事務所 〒012-0845 湯沢市材木町1-1-57

TEL0183-56-8150 FAX0183-56-8151 e-mail:yuzawa-rc@bloom.ocn.ne.jp



2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

ーレート \$1=150円のお知らせ」が届いております。

- ・同じくガバナー事務所より「第9回日台ロータリー親善会議札幌大会のご案内」が届いております。日時は5月31日で会場はグランドメルキュール札幌大通公園となっております。
- ・2022-23年度年次報告書が届いております。
- ・大館北RCより「創立60周年記念式典祝賀会のご案内」が届いております。
日時：5/24（土）16時よりプラザ杉の子となっております。
- ・稲川RCより「四クラブ合同例会のご案内」が届いております。
日時：4/7 午後6時点鐘
会場は小松谷会館です。

委員会報告

◎出席委員会 西村 健 委員長

免除会員出席数	18 名
一般会員出席数	21 名
メーク	0 名
計	39 名

(出席率:65.00%)(現在会員数:69名)

◎ニコニコBOX委員会 伊藤 康朗 委員長

・岡田 一 会員

本日のゲストの高橋璃歩さんは、大工町に移住してお向さんです・・・1口

・上野 定之 会員

本日ゲストの高橋璃歩さん、宜しくお願ひします・・・・・・・・・・1口

◎雑誌委員会 豊岡 正好 委員長

☆ロータリーの友3月号

- ▷横組み P7～P13 ▽特集 水と衛生
- 【トイレが使えない恐怖】

▷横組み P20 ▽視点

【パトカーで送られて】

第2790地区千葉 寒郡 茂樹 氏

▷縦組み P4～P8 ▽SPEECH

【財産と命を守る防犯マニュアル】

犯罪コメンテーター・犯罪評論家
元警察官 佐々木 成三 氏

例会行事



スピーチ【循環する暮らしの出発点】

湯沢市地域おこし協力隊

高橋 璃歩 様

❖ご挨拶

❖履歴について

❖ご講話内容

空き家をなおして使う、少し壊れていてもまだ使えるものは繕ったり補強して使う。この選択ができるたくましさとモノへの愛着の心は今の不安定な世の中で自身の生活を支える大切な土台になる。地域資源（＝次の世代につなぎたいもの）を活用し、循環する暮らしの出発点を湯沢・秋田におく。次の人につなぎたいものをお持ちのかたはお気軽にご相談ください。